



可燃ごみ
不燃ごみ

紙・布・缶・発泡
ビン

ペットボトル
粗大ごみ(小)・有害ごみ

3

4月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

5月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24 31	25	26	27	28	29

6月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

9月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

※10月からは裏側

ごみの分け方・出し方 収集日の朝8時までにお願いします。後出しは収集いたしません。

可燃ごみ (有料)

生ごみ処理容器等設置事業補助金制度もご利用ください
排出者記名方式

日常生活に伴って生じる生ごみ、再生できない紙くず類、プラスチック・ビニール、その他これに類するもの生ごみは水切りをしてください

10ℓ 7円/枚・20ℓ 13円/枚
30ℓ 20円/枚・45ℓ 30円/枚

木竹類は直径30cm・長さ50cm程度に結束

不燃ごみ (有料)

排出者記名方式

陶磁器類、ガラス類、割れビン、化粧品・薬品等のビンなど

10ℓ 7円/枚・20ℓ 13円/枚
30ℓ 20円/枚・45ℓ 30円/枚

粗大ごみ (小) (有料)

テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・エアコン・衣類乾燥機・パソコンを除く

電気器具(コード類を含む)、家具、寝具等で粗大ごみ専用袋に入るもの

45ℓ 300円/枚

有害ごみ (無料)

蛍光灯、電球、乾電池、水銀体温計

粗大ごみ (中・大) (有料)

事前申込制(戸別訪問収集)

電気器具、家具、寝具等で3辺(たて・横・奥行)の長さの合計が3m未満のもの(粗大ごみ専用袋に入らないもの)

600円/枚を2枚

申込方法
リサイクルセンターへお電話でお申込みください
☎23-6886

お知らせください ●住所 ●氏名 ●電話番号
●ごみの種類・大きさ・個数

お知らせします ●ごみの収集日 ●処理券の枚数
指定販売店で処理券を購入し、粗大ごみに貼付して収集日に玄関先に出してください

再生資源 紙・布・缶・発泡 (無料)

新聞紙 ひもで十字に結束、雨天の場合結束のまま透明袋で出してもよい

雑誌(紙)類 ひもで十字に結束、雨天の場合結束のまま透明袋で出してもよい

段ボール 紙類 ひもで十字に結束、少量の場合透明袋も可

缶類 透明袋(つぶしても良い)

発泡スチロール 発泡スチロール製品(白色のものに限る)は透明袋 ※着色のものは可燃ごみ

再生資源 ビン (無料)

ビールビン 大ビン、中ビン専用ケース又は透明袋できるだけ販売店に引き取ってもらう

茶色のビン 緑ネット

無色のビン 白ネット

その他の色のビン 緑ネット

※水洗いし、キャップを取る。ラベルははがさなくてもよい。割れビン、化粧品・薬品等のビンで洗えないものは可燃ごみ

再生資源 ペットボトル (無料)

ペットボトル 青ネット

マークのあるペットボトル

※水洗いし、キャップとラベル(可熱ごみ)を取る

リサイクルセンターへのごみの持ち込み(自己搬入)

引越しなどで臨時多量に発生するごみについては、リサイクルセンターへ自らごみを持ち込んでください。

ごみを持ち込む時は、指定ごみ処理袋・ごみ処理券は不要ですが、ごみの指定区分(可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ・有害ごみ・再生資源)ごとに分別して持ち込んでください。

受け入れ日時 月曜日から土曜日(1月1日から3日は除く) 午前8時30分から12時、午後1時から4時

料 金 10kg当たり200円(事業系ごみ230円) ※再生資源等も有料

※午前12時・午後4時は閉鎖時間です。ごみの量に応じて、時間内に退場できるように余裕を持ってください。

販売店・専門家に引き取ってもらうもの

テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、エアコン、衣類乾燥機、パソコン、タイヤ、ガスボンベ、建築廃材、ブロック、バッテリー、消火器、医療廃棄物、廃油、薬品、バイク、自動車に関するものなどはリサイクルセンターで処理できません。販売店に引き取ってもらうか専門の処理業者へ依頼してください。専門の処理業者については、ごみ処理ハンドブック(平成24年改訂版)をご参照ください。

事業系ごみは、集積所に出せません

商店や事業所などの営業活動から出る事業系ごみ(一般廃棄物)は、ごみ集積所には出せません。自己処理が原則です。

①自己搬入
②許可業者に収集運搬を委託

上記のいずれかを選択し、ごみを適正に処理するとともに、ごみの分別による資源化・減量化に努めてください。

